

平成29年7月28日  
東部農林振興センター松江農業普及部安来支所

**標 題** 地域全体の機運醸成を図るために女性、若者対象のワークショップを開催

(ダイジェスト)

若者や女性に集落営農への認識を深めてもらい、地域全体で集落営農に取り組む機運を醸成するため、女性と若者を対象にしたワークショップを開催しました。

女性からは交流の場を求める声が、若者からは集落営農による農業の共同化、効率化に対する期待の声が聞かれました。

今年度から土地基盤整備事業が実施されるY地区において、地区の女性や若者に基盤整備事業や集落営農について関心を深めてもらうことと、同地区で作成済みの集落ビジョンの具現化に向けたアイデア収集を目的にワークショップを開催しました。

6月18日に女性の会（9名参加）、19日に若者の会（13名参加）を開催し、圃場整備実行委員会から基盤整備事業の状況説明の後、関係機関の運営により「我がまちY地区でやってみたいこと、やったらよいと思うこと」をテーマにアイデアの洗い出しと意見交換を行いました。

女性からは、「地区住民が交流できる拠点（直売所やカフェ）が必要」「近くにスーパーがないので高齢者への買い物支援が必要」といった地域全体を見据えた女性目線の意見が出されました。



一方若者からは「集落営農による農業の効率化、共同化への期待感」「安定かつ持続的な組織運営のためにリーダーの人選と協力体制がポイント」「UIターン者の受け入れも含めた後継者育成や農業体験の実施」といった営農に関する意見が多く出されました。

また、7月16日には圃場整備実行委員会が地区住民に広く呼びかけ、県内2カ所の先進地視察も行いました。

今後はワークショップや先進事例を参考に、具体的な営農計画の作成に取りかかる予定で、安来支所としても関係機関と連携し、地域の実情や意向に沿った営農計画となるよう支援していきます。

